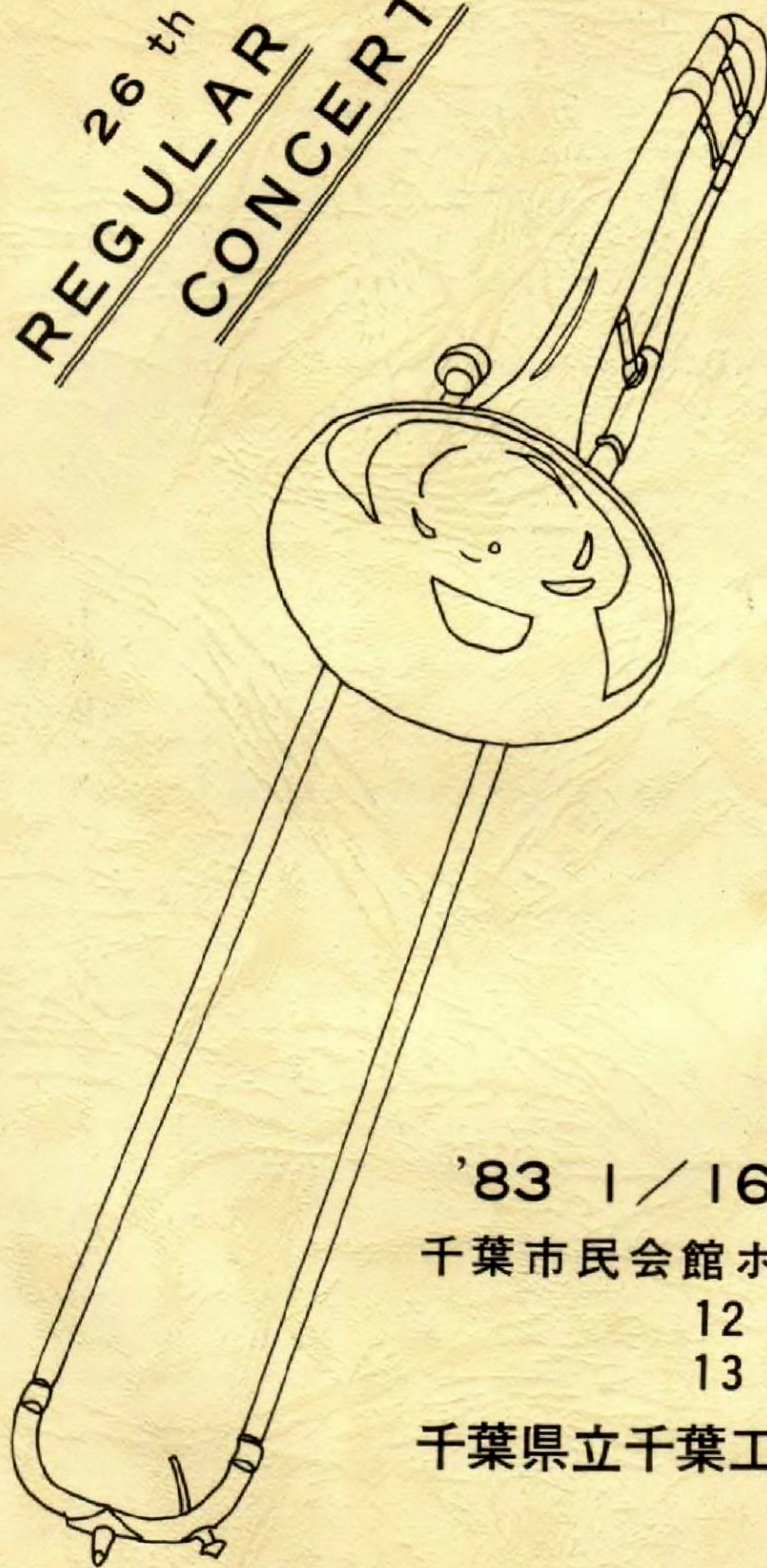


26th
REGULAR
CONCERT



'83 1 / 16 (日)

千葉市民会館ホール

12 : 30 開 場

13 : 00 開 演

千葉県立千葉工業高等学校

吹奏楽部

ごあいさつ

千葉工業高等学校校長 段 木 正 視

本校のブラスバンドを創始されたのは、茂原工高長を最後に、現職で亡くなられた荒川一郎先生である。創設まもない頃、津田沼校舎の北隅にあった製図室で同窓会の集まりがあった。その際、議事終了後のアトラクションにブラバン演奏を、快く先生がお引受けくださったのである。型通りの会の進行が終わって在校生によるブラバン演奏がはじめられたが、隣同士ヒソヒソと旧懐談がはじまり、やがて会場全体にひろがった。

その時、荒川先生はハタと指揮棒を止め「後輩が一生懸命に演奏しているのに、諸君の態度は何事であるか。そのような態度であるならば演奏は中止する。」旨の叱声。会場は一瞬水を打ったように肅然となった。

外面、穏やかで温厚な先生の、裡に秘められた毅然とした厳しさに教えられるところ大であった。また、先生が音楽をこよなく愛しておられた証左でもあろう。

私とブラバン演奏との最初の出逢いは、このようにして始った。そして、この時の情景は今もなお鮮やかな心象としてよみがえるのである。

あれから、およそ30星霜の時は流れた…が、その血脈は今も流れ受け継がれていると思う。学校の坂を降りながら星を仰いで帰路を急ぐとき、頭上からブラスバンドの諸君の叩き出す練習の音が降ってくる。

今日、ここに練習を重ね、研鑽を積んだ成果を発表する演奏会の日を迎えた。じつによろこばしいことである。

千葉工高吹奏楽部の第26回コンサートのために、わざわざ歩を運んでくださった方々に深謝するとともに、温い御支援と厳しい御批判をお願いする次第である。

吹奏楽部一同

本日はようこそいらっしゃいました。

我が部の定演も早いもので27回目を迎えることになりました。部員の少ない中で、来年のコンクールは！定演は！などと期待したけど、やはり今年も少人数となりました。が、他の学校に比べて“ヤル気満々”“ファイト一発”で頑張ります。他の学校に比らべていい所、さて何でしょう。探しても何もありません。イヤ、一つあります。“パワー”そう、男子校でなければいけません。なぜこの人数でそんなパワーが秘められているのでしょうか。

毎日、外で練習している事です。真夏の昼間、真冬の夜と、なんと外で練習しているんです。(いつも)部屋？一応あるんです。ほとんど部屋は楽器置き場になっているという状態。冬でも蚊がでる部屋なのです。これはほんとうです。だからせまい部屋でやるのはにがてなのです。青空の下で思いっきり吹くのが好きなのです。

本日の演奏はまだ未熟でお聞き苦しいところがありますが、どうぞ最後までごゆっくりお聞き下さい。

PROGRAM



- フランス軍隊行進曲 サン＝サーンス
音楽祭のプレリュード A. リード
吹奏楽の為の序曲「飛鳥」 橋 田 欣之扶



—— 金管アンサンブル ——

- ラグタイム・ダンス P. J. B. E
ブラック・サム P. J. B. E
アリア J. S. バッハ

—— 木管アンサンブル ——

- セレナード、525番 モーツァルト



NEW SOUNDS IN BRASS

- ディズニーメドレー
ベンジーのテーマ
エンドレス ラブ
踊りあかそう



- 主よ人の望みよ喜びよ J. S. バッハ
第二組曲 A. リード

PROGRAM NOTES

1. フランス軍隊行進曲 サン＝サーンス

1962年に独立するまで長い間、フランスの植民地だったアフリカのアルジェリアをサン＝サーンスはしばしば訪れていて、その印象を「アルジェリア組曲」として1880年に発表しました。この曲はその終曲で、アルジェリア駐在のフランス軍隊の勇壮な行進が華やかに描かれています。

2. 音楽祭のプレリュード A. リード

この曲は毎年5月オクラホマ州エニッドの町で開かれるトライ ステート ミュージック フェステヴァルの25周年記念のために作曲を依頼されたものです。作曲されたのは1957年で、同年5月のフェステヴァルのとき、作曲者自身の指揮、フィリップス大学コンサートバンドにより初演されました。出版されたのは5年後の1962年ですが、出版されるまえから広く演奏されていて、短いがよくまとまった曲で、コンサートのオープナーとして好適な曲です。

トランペットとトロンボーンを中心とする輝かしいファンファーレにより開始され、主部に入り、木管とホルネット、ユーフォニアムのユニゾンによる主題が提示されます。中間部で少しゆっくりして主部のテーマが少し形をかえてあらわれ、再び早くなって、そのあと中間部のテーマが演奏され、最後にファンファーレの主題も現われて力強く終わります。

3. 吹奏楽の為の序曲「飛鳥」 櫛田 朕之扶

日本文化の夜明けとなった飛鳥時代、飛鳥川のほとりの飛鳥の地に皇居を定めていた時代の古い栄華の夢の跡をしのんで作曲されたこの曲は、フルートの独奏には古い大和の香りが、打楽器には笈を流れる水があふれて添水があたりの静けさをやぶる音等日本的な情緒や色彩をえがいています。

曲はまずフルートが大和の山々にかこまれた飛鳥の里の静けさをえがき、打楽器が笈の水音や玉石の道を画きだします。やがてサクソフーンやホルンのハーモニーが遠い昔の宮殿を浮び上らせ、宮殿の儀式の打楽器がきこえてきます。式典の祈りや、のりとの声もきこえて、ありし日の栄華をしのばせます。これが高まったあと拍子木の一打で現実にひきもどされますが、再び遠い夢を追うような音楽となり、飛鳥の夢はつきません。

第2部はアレグロとなり、古い都の町のにぎわいが力強く画かれます。これがクライマックスに達し、再びしずまり、かつての都大路は遠い夢のかなたへと去ってゆき、ホルンが追憶のほら貝を高らかに奏でて曲を閉じます。日本的な抒情をたたえた優雅な作品です。

4. 主よ人の望みよ喜びを J. S. バッハ

この曲はバッハが1716年に作曲して1723年に改作したカンタータ (BWV-147) 147番の中の曲で、原曲は合唱と管弦楽です。

今までも二種類の編曲が出版されていましたが、いずれも原調ではありませんでした (1つは変イ長調、1つはヘ長調) がこのリードの編曲では原調のト長調が用いられています。

三連音符で動く木管に金管のゆたかなコーラルが加ってくる魅力的な編曲で、この曲のベストのアレンジと云えます。

5. 第二組曲 A. リード

この曲はイリノイ州スターリング高校のウインド アンサンブルの指揮者ジャック・シュラーの委嘱によって妻、アイナ・R・シュラーの追憶のために書かれ、1979年3月29日、2年前に作曲者の指揮によりスターリング高校ウインド アンサンブルで初演されました。

曲は4つの楽章から出来ていて、いずれもラテン アメリカ (中南米) の音楽様式を用いています。

第1楽章 ソン モンテュノー

この曲はキューバやカリブ海の島々の音楽であるカリブズに似た2拍子の軽快なリズムを基本にしています。短い序章のあと木管楽器が軽快なメロディーを歌いはじめます。つづいてミュートをつけたトランペットの特徴あるリズムの上に木管が長いフレーズを歌い、フルンやユーフォニウムがからみます。はじめの木管のメロディに金管も加わってくりかえされ、第2の主題もくりかえされ、はじめの部分にもどって終わります。

第2楽章 タンゴ

この楽章はタンゴといってもアルゼンチン風なよく親しまれたリズムではなく、ブラジル風に高度に洗練されたリズムのタンゴで、シャッキリした感じではなく、むしろ憂い感じのする曲となっています。"サルガッソーセレーナデ"というサブタイトルがついています。この曲はクラリネットのカデンツからはじめられ、幻想的なイントロダクションのあとゆるやかな主部に入り、トロンボーンのリズムの上に木管が美しく歌います。ヴィブラフォーンが印象的な伴奏形をくりかえします。終始おだやかなムードの中に曲を終わります。

第3楽章 グワラチャ

"グワラチャ"はアルゼンチンの酒盛の歌で2拍子のいきいきとしたにぎやかな曲です。ベルや打楽器のリズムの上にクラリネットやバスーンがにぎやかなメロディーを歌い、このメロディーにさまざまなオブリガートが加わりリズムも面白く変化します。

第4楽章 パソ ドブレ

スペインからメキシコに伝わった闘牛場のマーチがパソ ドブレですが、ここではマーチではなく、舞曲風に書かれています。曲は情熱的な木管の動きにはじまり、伝統的な闘牛場のフエンファーレがトランペット、クラリネット、フルートにより3回くりかえされ、そのあと主部に入ります。ここで3拍子+2拍子の形の5拍子のパソ ドブレとなりクラリネットを中心とする木管が華やかに歌います。途中からのびのびした3/4拍子のメロディーもあらわれますが再び5拍子のメロディーにもどり、3/4拍子となって高潮し、クライマックスで長調に転調して華やかに終わります。

団員募集 !!

アルファモニック吹奏楽団では音楽好きな仲間を募集しています。

◇ 練習日 毎週 水、日曜日

P5:00~P9:00 船橋文化ホール

◇ お問合せ アルファモニック吹奏楽団事務局
0474-47-0323 鈴木 稔

お茶の水

下倉楽器

- 本 店 〒101 千代田区神田駿河台2-2 TEL (03) 293-7706
- 大 宮 店 〒330 大宮市大門町2-92 TEL (0486) 43-6500
- 八王子店 〒192 八王子市横山町3-10 TEL (0426) 46-7706

パン・日用品

つぼくた商店

千葉市今井町 1492-3

TEL 61-5030

ナカザワ洋品店

千葉トラッドのお店です

千葉市生実町 1798

TEL 0472-63-9208

レコード・ミュージックテープ・家庭電器

・ナショナルショップ・

(有) 朝日電器

千葉市南町 2-21-17

蘇我病院下 TEL 61-0109

パン・お菓子

休憩所完備

桑田商店

千葉工高前通り TEL (63) 1712

軽自動車から 2000ccまで
中古車の事ならなんでも
ご相談下さい。

千葉ダイハツ販売株式会社

南町中古車センター

〒280 千葉市南町 2丁目 10番地
電話 千葉 0472(64)5344 ~ 5番

見る聴く遊ぶ
電気のすべての総合電気店

一川鉄体育館裏 一 営業時間 AM10:00
PM 8:00

崎山電器商会 <63-3691>

oooooooooooooooooooo

中華料理

大 竹

千葉工業高校通り

TEL (63) 1450

oooooooooooooooooooo

—— お茶の味と香りを大切にする ——



株式会社 鈴鹿園

鈴鹿園工場 三重県亀山市辺法寺町811

蘇我店 ☎ 0472-63-0664
千葉市南町 3-17-13

西千葉店 ☎ 0472-87-3331
千葉市松波 2-8-11

成東店 ☎ 04758-4-1555
山武郡成東町草深 323番地

ステージ

司会
佐藤良江

TRUMPET
若名信行(3) 加藤 誠(2)
村田考治(3) 長谷川 進(1)

TROMBONE
藤本喜弘(3) 鈴木啓介(1)
神成正樹(1) 白鳥伸夫

PERCUTION
高石 誠(2) 上 滝 和 夫(1)
五井 蘭子(1) 林 起恵美(3)
広瀬 陽一

HORN
中台昌芳(3) 大川政徳(2)
熊谷由美子(1) 風外昭紀

EUPHONIUM
松本 章(3)
熊谷 敦史

TUBA
大 岩 忠 義(2)
清 水 芳 明
齊 藤 周 平

E CLARINET
山手 玲二

BCLARINET
成田清人(3) 大橋政治(2)
栗原秀樹(2) 真藤喜秀(2)
田中治子(1) 白尾健治
川崎晴久 相野喜昭
木原保治 鈴木啓司
森谷照夫 日暮清隆

SAXPHONE
浦上東太(3) 星 敬(2)
渡辺俊一 佐藤義徳
高橋 誠 魚路信行

OBOE
武内正人(1)

FLUTE
山本加奈美(2)
高梨義雄
古江恭一郎(3)

CONDUCTOR
中川自通
松本 章(3)

FAGOTTO
磯貝純子(1)
今関 清(2)
大規修敬